Rotary Club of Wakayama
CREATE LASTING IMPACT
持続可能なインパクトを生み出そう
2026-27年度 RI会長：オラインカ・ハキーム・ババロラ

District2640 2026-27年度
和歌山ロータリークラブ会報
2026-27年度 会　長：林　俊行
幹　事：中谷 友紀
S.A.A.：秦　崇
クラブスローガン「笑顔の輪を広げよう」
No.3659　11月10日㈫

本日の卓話　11月10日㈫

「新会員卓話」

羽 原 俊 哉 会員
（㈱きんでん 和歌山支店 執行役員支店長）

次週の卓話　11月17日㈫

「I.M.準備例会」

I.M.ホスト特別委員会
笹 本 昌 克 委員長

先週の例会記録

11月はロータリー財団月間


誕生日お祝い

❇ロータリーソング	それでこそロータリー
❇ビジター紹介	東京中央より北崎隆さん
❇出席報告	（会員数78名、免除会員４名） 本日出席（10/27）56名 72.73%
❇メイキャップ	和北へ５名、アゼリアへ４名、地区へ１名、 地区大会記念ゴルフ大会へ４名
❇S.A.A.（ニコニコ箱）	林　俊行さん、中谷友紀さん、秦　崇さん、 豊田英三さん、河村秀樹さん、松井良樹さん、 川﨑　悟さん、和中美喜夫さん、木谷聡一さん、 濵田　勝さん、宮﨑　純さん、知念章雄さん、川端貞喜さん、垣本英作さん、羽原俊哉さん、 木下　豊さん、髙川徹也さん、兼田　守さん、岩元豊明さん、中野智一さん、福辺昌紀さん、 森永暁和さん **本日合計　￥63,500　　今年度累計額　￥874,500**
（財団寄付献金箱）	林　俊行さん、中谷友紀さん、秦　崇さん、豊田英三さん、河村秀樹さん、松井良樹さん、 川﨑　悟さん
（米山奨学会献金箱）	林　俊行さん、中谷友紀さん、秦　崇さん、豊田英三さん、河村秀樹さん、松井良樹さん、 川﨑　悟さん、和中美喜夫さん、木谷聡一さん、竹中喜廣さん
（青少年育成奨励金）	林　俊行さん、中谷友紀さん、秦　崇さん、豊田英三さん、河村秀樹さん、松井良樹さん

会長あいさつ

会 長　林　俊 行



先週日曜日、優良事業所見学と秋の家族会で滋賀県を訪問しました。「ぷらざ三方よし」で近江商人の精神について学び、東近江市五個荘の歴史ある屋敷や町並みを見学。美味しい近江牛をいただき、水郷巡りも楽しみました。

講義では、琵琶湖水系の保全などの環境への配慮、寺子屋による子女教育、そして築いた富を社会に還元する近江商人の姿勢が印象に残りました。「三方よし」の精神は、私たちロータリーの奉仕の理念にも通じるものです。

また、ご家族と楽しい時間を共有し、会員同士の親睦を深める貴重な機会となりました。企画・運営にご尽力いただいた職業奉仕委員会、親睦・ソング委員会、JTB様、ユタカ交通様、ご参加の皆様に心より感謝申し上げます。

幹事報告

- 例会変更のお知らせ（和歌山南RC、有田RC、粉河RC）
- 本日例会終了後、第4回創立90周年特別実行委員会開催
- 11/3 祝日のため、例会取消
- 11/10 第５回理事会開催（本日出欠〆切）
- 回覧：ロータリー長期青少年交流の募集案内、米山チャリティ音楽祭開催のご案内、文庫通信のご案内、第55回ロータリー研究会ライブ配信のご案内

委員会報告



親睦・ソング委員会
宮 崎　純 委員長

『優良事業所見学と秋の家族会in近江』の御礼



第3分科会
松 井 良 樹 部会長

「創立90周年記念誌」掲載用の個人写真撮影のご案内



ゴルフ会
中 谷 久 生 幹事

地区大会記念ゴルフ大会の御礼

11月プログラム予定

和歌山ロータリークラブ
出席・プログラム委員会

11月	タイトル	卓話者
3日	〈祝日〉	
10日	「新会員卓話」	羽原俊哉 会員
17日	「I.M.準備例会」	I.M.ホスト特別委員会 笹本昌克 委員長
24日	「節税スキームの罠とリスク」	和歌山税務署 署長 小林基幸さん

和歌山ロータリークラブ
クラブ創立 1937 年 4 月 27 日　国内創立順位 28 番
クラブ No.4289

事務所:〒640-8156　和歌山市七番丁26-1
ダイワロイネットホテル和歌山2階
電　話:073-432-1681　FAX.073-428-1666

例会場：和歌山市七番丁26-1 ダイワロイネットホテル和歌山4階
例会日：毎週火曜日 12:30～13:30
e-mail：wrc@dream.ocn.ne.jp　https://wakayama-rc.org

卓　　話



「米山月間に因んで」

第2640地区米山記念奨学委員会
副委員長　辻　　政秀 さん

私は岸和田東RCに所属し、普段は大阪府南部を中心に介護・医療事業に携わっています。本卓話では、自己紹介を交え、ロータリー米山記念奨学事業の意義と第2640地区の活動をお伝えします。

米山記念奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生を経済的に支えるだけでなく、ロータリアンとの交流を通じて相互理解を深め、国と国、人と人を結ぶ架け橋となる人材を育てる事業です。世話クラブやカウンセラーとのつながりは奨学生にとって心強い支えとなり、私たちにとっても異なる文化や価値観に触れる貴重な学びの機会となります。こうした日々の交流が、奨学生にとって日本を第二の故郷と感じられるきっかけになることもあるでしょう。

また、奨学期間を終えた学友が、その後も交流や奉仕活動を続けていることにも目を向けます。第2640地区米山学友会の活動を写真とともに紹介し、奨学金の支給で終わらない友情と社会貢献の広がりをお伝えします。支援を受けた方が、今度は誰かを支える側となる循環にも、この事業の魅力があると考えます。

私自身、米山記念奨学委員会の副委員長として、米山事業の価値は「人と人とのつながり」にあると感じています。米山月間を機に、奨学生を例会に迎え、話を聞き、交流することの大切さを皆さまと共有できれば幸いです。



林会長とゲストの辻 政秀さん

第４回 創立90周年実行特別委員会 開催

2026年10月27日㈫ 例会終了後



優良事業所見学と秋の家族会in近江

2026年10月25日㈰
親睦･ソング委員会 職業奉仕委員会 共催事業





特別講演「『三方よし』をSDGsで紐解く」　講師：中野正堂 住職



豊臣秀次公ゆかりの近江八幡 水郷めぐり



近江商人屋敷 見学







昼食は毛利志満（もりしま）で近江牛を堪能



